



信州の環境と知に根ざしたESDコンソーシアムの形成

信州ESD通信

No. **15**
2018.6.10

信州 ESD
コンソーシアム
事務局

目次：飯田ユネスコ協会 / 信州 ESD コンソーシアム研修 / 山ノ内町西小学校 / お知らせ

5月19日 飯田ユネスコ協会にて「ESDを考え推進するために」を講演

飯田ユネスコ協会は会員 50 名ほどですが音楽祭など地域団体との活発な活動をおこなっています。なかでも書き損じはがきを 6700 枚も集めているのには驚きました。総会後の講演は「世界の共通課題としての環境問題・平和」からはじめ、ユネスコスクールと信州 ESD コンソーシアムの紹介まで早足でしたがユネスコ活動を永年おこなっている方々には良くわかっていただけたようでした。今回は、ユネスコスクール申請を考えている地元の学校などにも呼びかけたのですが日程があわず残念でした。

ESDを考え、進めるために

**Think Globally
Act Locally** 

(渡辺隆一)

5月23日 信州ESDコンソーシアム研修をおこないました

長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課主催の生涯学習担当指導主事等会議が長野県庁であり、安達が「信州 ESD コンソーシアムについて」の講演をおこないました。生涯学習係主任指導主事の大日野剛さんの司会で 17 名の県下各地方事務所の指導主事や生涯学習課長などが ESD について基礎から学びました。これからは生涯学習として学校と地域との連携が大きく推進されることが期待でき、信州の ESD が発展する良い機会になりました。

ESDの
現場から

5月15日 山ノ内町西小学校の遠足

山ノ内町西小学校の校外活動（生活科学習・北部地区の春探し）に参加しました。1年生 20 名、校長先生などとバスで新緑の北部地区の探検に。地元の支援員の案内で郊外の散策をして、お楽しみは池での生きもの探し。網を入れてはカエルだドジョウだと大騒ぎでした。最後のまとめでカエルやゲンゴロウだけでなく生きものはみんな何かを食べて成長している、私たちが植物も太陽の光を食べて生きているね、と。

(渡辺隆一)



お知らせ

- 環境保全協会の「信州環境イベントポータル」の名称が「信州えこなび」となりました。皆様の情報提供を呼びかけています。長野県環境保全協会の HP トップからお入りください。
- 8月6日に北信越ユネスコスクール交流회가金沢で開催されます。
- 8月22日にユネスコスクール・ESD 全国実践交流会 in 大牟田が開催されます。遠路ですが貴重な機会です。
- 11月5日に関東甲信越静社会教育研究大会長野大会が開催され、パネルディスカッション「連携・協働による未来志向の社会教育のあり方を考える：持続可能な地域コミュニティを目指して」で信州 ESD コンソーシアムの西がコーディネーターを勤めます。

おおむたみらい ESD 推進事業
ユネスコスクール・ESD 全国実践交流会 in 大牟田
「みんなで語り合おう。SDGs コ向けた ESD の 4 なるステップ」

大牟田市教育委員会、市をあげて ESD に取り組んでおり、地域の ESD をさらに推進するために、本研究会を立ち上げました。さて、2016 年の即通総会では「持続可能な開発目標 (SDGs)」が掲げられました。これは、我々並大木だけでなく先進国も取り組む、2030 年までの国際的な目標です。ESD は持続可能な社会の創り手づくりに通じて、全ての目標の達成に貢献するものです。

SDGs の目標の達成に向けて、ESD をどのよう推進したらいいか、みんなで語り合ひましょう。

主催 大牟田市教育委員会

共催 九州地方 ESD 活動支援センター

入場無料



信州 ESD 通信

No.15 2018.6.10

発行：信州 ESD コンソーシアム事務局 編集：渡辺隆一

〒380-8544 長野市西長野 6 信州大学教育学部

事務局：白岩 / 大山 TEL026-238-4034 kyoesd@shinshu-u.ac.jp